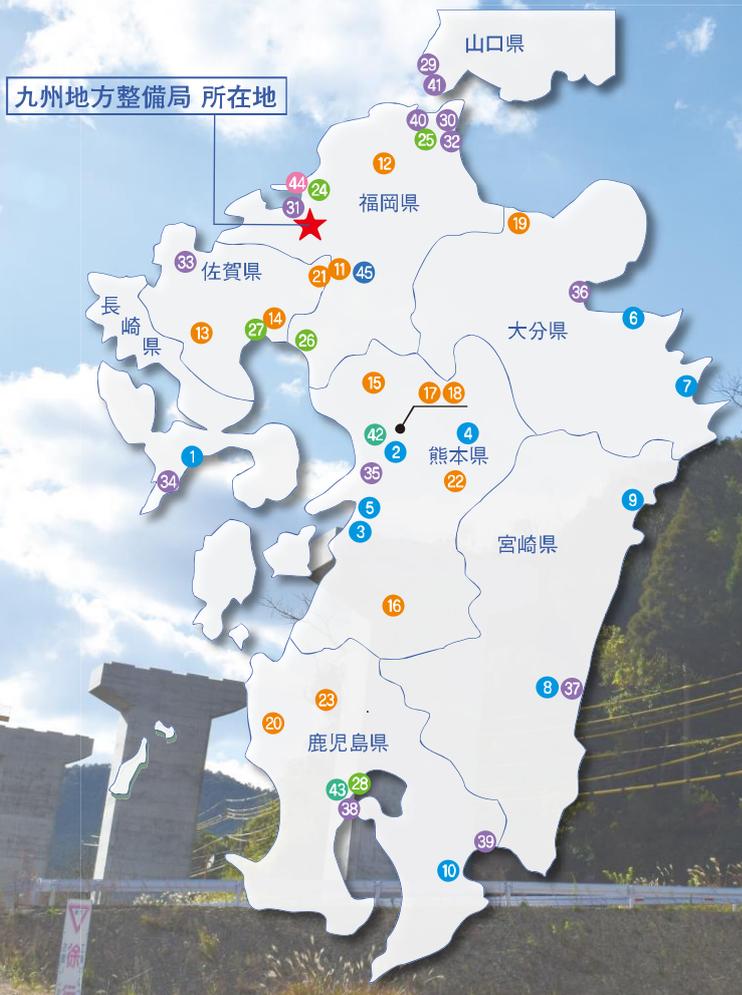




九州地方整備局 事務官採用パンフレット





組織構成

国土交通省

九州地方整備局

防災室・災害対策マネジメント室

総務部

企画部

建政部

河川部

道路部

港湾空港部

営繕部

用地部

事務所・管理所(45)

国土交通省・九州地方整備局

河川・道路関係事務所 (9箇所)

- ① 長崎河川国道事務所
- ② 熊本河川国道事務所
- ③ 八代河川国道事務所
- ④ 熊本復興事務所
- ⑤ 八代復興事務所
- ⑥ 大分河川国道事務所
- ⑦ 佐伯河川国道事務所
- ⑧ 宮崎河川国道事務所
- ⑨ 延岡河川国道事務所
- ⑩ 大隅河川国道事務所

河川関係事務所 (13箇所)

- ⑪ 筑後川河川事務所
- ⑫ 遠賀川河川事務所
- ⑬ 武雄河川事務所
- ⑭ 佐賀河川事務所
- ⑮ 菊池川河川事務所

⑯ 川辺川ダム砂防事務所

- ⑰ 阿蘇砂防事務所
- ⑱ 立野ダム工事事務所
- ⑲ 山国川河川事務所
- ⑳ 川内川河川事務所
- ㉑ 筑後川ダム統合管理事務所
- ㉒ 緑川ダム管理所
- ㉓ 鶴田ダム管理所

道路関係事務所 (5箇所)

- ㉔ 福岡国道事務所
- ㉕ 北九州国道事務所
- ㉖ 有明海沿岸国道事務所
- ㉗ 佐賀国道事務所
- ㉘ 鹿児島国道事務所

港湾空港関係事務所 (13箇所)

- ㉙ 下関港湾事務所
- ㉚ 北九州港湾・空港整備事務所
- ㉛ 博多港湾・空港整備事務所

㉜ 苅田港湾事務所

- ㉝ 唐津港湾事務所
- ㉞ 長崎港湾・空港整備事務所
- ㉟ 熊本港湾・空港整備事務所
- ㊱ 別府港湾・空港整備事務所
- ㊲ 宮崎港湾・空港整備事務所
- ㊳ 鹿児島港湾・空港整備事務所
- ㊴ 志布志港湾事務所
- ㊵ 関門航路事務所
- ㊶ 下関港湾空港技術調査事務所

営繕関係事務所 (2箇所)

- ㊷ 熊本営繕事務所
- ㊸ 鹿児島営繕事務所

公園関係事務所 (1箇所)

- ㊹ 国営海の中道海浜公園事務所

技術事務所 (1箇所)

- ㊺ 九州技術事務所

事務官の役割

事業の流れ

用地取得

事業に必要な土地の取得や建物等の物件の移転に伴う損失補償について交渉を行います。



業行政

施工を担当する建設業社の許認可業務や、建設業社の経営事項審査、指導、監督を行い、建設業界の健全な発展に寄与します。



設計・積算

工事現場の様々な条件を考慮し、デザインや経済性、工法の選定等を検討。詳細な設計を行い、工事費用を算出します。



調査・計画

環境面、経済面等あらゆる視点から調査、検討を行い、事業を実施する際の最適な計画を立案します。



企画・事業調整

国土計画、地方計画に関する地域の話題やニーズを把握し、さらに長期的展望を持った事業の企画、構想の策定を行うとともに、他府省や各県などと事業計画を調整します。



技術開発

事業の合理化や効率化、安全性向上のための新技術の導入や開発、標準化を行います。



総務・人事・厚生

給与、人事管理や福利厚生など、職員の処遇と職場環境に関する業務を行います。



経理・契約

入札等により施工業者を決定し、契約を締結。また工事完了後の支払いや決算、備品の購入などを担当します。



品質確保

工事の発注に関して経済性に配慮しつつ、価格と品質が総合的に優れた技術の審査と、工事の検査に関する業務を行います。また、新技術活用の促進に関する業務を行います。



機械

主に機械設備に関する設計や施工、維持管理を行います。また災害対策用機械の開発や導入を行います。



工事

施工にあたり品質や安全を確保するとともに、工事がスムーズに進むよう指導、監督、地元との調整などを行います。



防災

災害を未然に防止するとともに被害を最小限にとどめるための情報収集や早期復旧、支援体制の確立に取り組んでいます。



電気通信

電気・通信設備、災害対策機器等の計画や整備、活用、保全などを行います。



維持・管理

河川やダム、道路などの点検やメンテナンスを行い、また河川や道路の適切な利用のための許認可業務を行います。さらに、災害に備えた活動も担当します。



普段何気なく利用している『道』『川』『港』。これらの景観を守り、利便性を高め、老朽化や災害から守る為に、地域の方の声に耳を傾けながら、一人ひとりが個性や力を発揮するとともに互いに連携し助け合い、事業をすすめています。



職員を支える、人事業務!!

業務上、直接事業に携わることはありませんが、九州地方整備局で働く職員を総務の面から支えていく中で、職員から「感謝」を伝えていただいた際や、自分自身の成長を実感した際にやりがいや喜びを感じます。担当した当初は、聞き慣れない規定や法律に戸惑うことも多々ありましたが、その都度上司や先輩から丁寧に指導して頂き、また、業務を通して多くの知識を得られたことで、今では日々成長を実感しています。



🕒 溝部事務官のある一日 🕒

09:15 出勤・メールチェック



午前 社会保険の資格取得・喪失手続き
各種証明書の発行



12:00

ランチタイム
入省以来、昼食は持参した米と、コンビニで購入したサラダとプロテインバーです。理想の身体を手に入れるため、お昼も気を抜くことはできません。

午後

リクルート活動
給与・賞与の算定



18:00

終業
定時退庁後はジムとブラジリアン柔術の道場に通います。

総務部人事課 溝部 竜大

九州地方整備局で勤務している職員や非常勤職員の採用から退職までに係る様々な手続き業務を担当しています。九州地方整備局を支えている職員が安心して働くことのできる環境をつくるため、社会保険や雇用保険に関する業務や、給与や賞与、退職手当の算定といった業務を、九州各事務所の総務係長と連携しながら進めていきます。また、リクルート活動では、説明会で学生への業務内容の説明や、座談会での意見交換などにも参加します。

☆溝部事務官からのメッセージ

九州地方整備局では、私たちが安心・安全に生活していくために欠かせない道路や河川の整備だけでなく、高速道路や港湾、空港といった九州の物流や交通ネットワークを支えるインフラ施設の整備を行っています。

よく九州地方整備局の仕事は「地図に残る仕事」と言われますが、インフラ整備による経済効果は、その地域にとどまらず九州全体に影響を与えうる大変やりがいのあるお仕事です。

是非、みなさんも九州地方整備局の一員となつて、九州全体を盛り上げていきましょう!!



人事・総務・厚生業務

九州地方整備局の総務部は、人事課、総務課、会計課、契約課、経理調達課、厚生課の6課からなり、全員、事務官が働いています。

管内の事務所等の出先機関の事務を統括する役目も総務部の仕事です。

主な業務の紹介

● 人事課

人事課は、服務、人事異動、採用、給与、勤務時間管理、研修、人事評価制度などの業務を担当しています。

● 総務課

総務課は、組織内部の調整、渉外、広報、イベント運営、文書管理、庁舎管理などの業務を担当しています。

● 厚生課

厚生課は、健康安全管理、宿舍、公務災害補償、共済事務など、福利厚生に係る事務を担当しています。

出先機関である事務所にも、総務課があります。(人事課、厚生課は本局だけの組織です。)

事務所総務課の業務は、本局総務課の事務所版といった業務のほか、人事課及び厚生課に関連する業務も担っています。

※会計課、契約課等の業務は次頁以降で紹介します。



国土交通省としての使命を全うするには、職員が働きやすい環境を整えることが大切です。

人事・総務・厚生業務は、組織を内部から支える業務です。

こうした業務は、直接的に国土交通省の任務に携わるわけではありませんが、質の高い行政サービスの提供には、必要不可欠です。

組織のパフォーマンスや仕組みを変える大きな可能性がある仕事といえます。



Information

国家公務員倫理規程

って??

国家公務員は、国民全体の奉仕者として公正に職務の遂行に当たることが求められています。

国家公務員が職務の遂行上、あるいは私生活において利害関係者と接触するケースは色々とあります。

その中で、贈与を受けることなど一定の行為は、公正な職務の遂行に対する国民の疑惑や不信を招くものであり、禁止・制限されるべきだと考えられます。

倫理規程は、このような観点から、国家公務員が遵守すべき事項を定め、公務に対する国民の信頼を確保することを目的としています。

経理・契約業務は、様々な法律や規則等に基づき行っています。

一方で、今行われている事業の必要性や内容を理解し、同時に国の施策にも目を向け、広い視野をもって業務を遂行することも求められます。事業課との協力はもちろんのこと、国土交通本省や財務省といった他機関との調整も行います。

国土交通省の事業執行に大きく寄与する仕事です。



Information

税金を預かる仕事!!

新しい堤防を作って街を守る、歩道を整備して歩行者の安全を守る。

みなさん身の回りにはどのような公共事業があるでしょう？

公共事業は、国民の税金を使って行うものであり、国民の目が向けられています。経理・契約業務に携わるとことは、国民の税金を預かるということでもあります。

専門性の高い仕事であり、研修制度も充実しています。

会計業務

九州地方整備局の総務部は、人事課、総務課、会計課、契約課、経理調達課、厚生課の6課からなり、全員、事務官が働いています。

管内の事務所等の出先機関の事務を統括する役目も総務部の仕事です。

主な業務の紹介

● 会計

国は、毎年度、国会で可決された予算の範囲内において、支出を行う必要があります。予算の使い道は適切であるか、決められた予算の範囲内であるか等、予算管理を行うと同時に、事業課の適切な予算執行を助けます。

また、支出だけではなく、収入の管理も行います。道路管理業務の一つである、道路の占用許可の際に発生する許可料や特殊車両の通行許可に係る手数料等が国の収入となります。

物品の調達や工事契約の内容を審査する、支払い事務を行う、帳簿を管理する、収入の管理をする、次年度に必要な予算を検討する、といった業務があります。

事務所には経理課があり、経理業務を担っています。(会計課、経理調達課は、本局だけの組織です。)



プロジェクトを形に!! 経理業務

自分が関与した仕事有形になったところを見るとやりがいを感じます。工事の現場を実際に見学したときに、実際に出来上がっていたことと、公共工事の規模の大きさに感動しました。また、私は帰省する際に飛行機を利用するのですが、空港整備によって安心して利用できるのだと再認識することもできました。このように人々の暮らしに密接に関われることもこの仕事の魅力だと思います。

🕒 宮城事務官のある一日 🕒

09:15

出勤・メールチェック
一日の予定を確認します。



午前

旅費業務
出張があったときに支給する旅費の確認を行います。

12:00

ランチタイム
ランチを食べて
午後の活力にします!



午後

書類審査業務
支払書類に不備がないか確認し、その根拠について会計法や規則などを勉強します。

18:00

終業
定時退庁でお家でゆっくり過ごします!!



☆宮城事務官からのメッセージ

職場の雰囲気は上司の方々も先輩方もとても温かく、相談のしやすい雰囲気です。私が入省したきっかけは大学生の時に参加した説明会です。職員の方が「自分が関与した仕事が、道路や港として地図に残る。」と言っていて、その仕事の規模の大きさに憧れ、入省を決めました。

九州地方整備局の仕事は規模が大きく、とてもやりがいがあります。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています!!



総務部経理調達課 宮城 望

経理調達課で契約関係書類の審査業務を主にしています。事業を行うためには、公共工事から、普段使用するペンなどの物品の購入まで、さまざまな契約行為が必要です。そして、工事が終わった後や物品が届いた後には支払行為をする必要があります。私の係では、それらの行為に伴う手続きや書類に不備が無いか、法律や規則に則り事務処理が行われているかを確認しています。



大分河川国道事務所
 経理課
 川上 路偉

九州地方整備局が管轄している道路や河川等の建設工事・コンサルタント業務の入札・契約に関わる業務を行っています。入札・契約手続きにおいては、会計法等の各法令に従い公平・公正に行う必要があります。そのため、ちょっとしたミスも許されませんので、日々、関連する法令の知識を使って厳正な目線で審査を行い、入札手続きなどに誤りがないように努めています。

法律に基づく、経理・契約事務

国土交通省の建設工事は、国の組織の中でも特に大きな金額の案件が多いため、それだけ社会的に大きな恩恵をもたらしています。私が直接的に調査・設計や工事の現場監督を行うことはありませんが、それらの円滑な事業進捗に欠かせない契約業務を行っていることにやりがいや責任を感じています。

🕒 川上事務官のある一日 🕒

08:30

出勤・メールチェック
 今日一日の仕事の流れを確認。



午前

開札・落札決定
 契約の相手方を決定。



12:00

ランチタイム

午後

**公告資料のチェック、
 支払い書類の作成等**
 上司に相談しながら
 ミスがないように！



17:15

終業
 今日はフットサルの練習に！

☆川上事務官からのメッセージ

公務員はお堅いイメージがありますが、実際はそんなことはありません。若手職員同士のつながりもあり、上司には何でも相談できる風通しのよい職場です。九州地方整備局の一員として皆さんと働けることを楽しみにしています！



契約業務

九州地方整備局の総務部は、人事課、総務課、会計課、契約課、経理調達課、厚生課の6課からなり、全員、事務官が働いています。

管内の事務所等の出先機関の事務を統括する役目も総務部の仕事です。

主な業務の紹介

● 契約

国が契約を行うには、工事や、その工事の基礎となる設計や調査の業務、物品等の購入に至るまで、法律や規則等にのっとりた公明正大な手続きが必要です。

様々な手続きを適正に行った上で、契約を行う相手を決定し、それぞれの内容に即した契約を締結します。

より多くの者が契約できる機会を得られるよう、発注内容を公にする、契約を行う相手を選ぶ入札行為を実施する、契約を行う相手と交わす契約書を作成する、といった業務があります。

● 物品・国有財産管理

国は、取得した物品や国の財産として管理すべき国有財産（庁舎や宿舎等）を適切に管理する必要があります。

台帳に整理し、適切な時期に新しい物を購入する、今所有している物を売却し、国の収入とする手続きを行う、といった業務があります。

事務所には経理課があり、契約業務を担っています。（契約課、経理調達課は、本局だけの組織です。）

国土交通省は、公共事業を発注する最大規模の官庁です。工事の規模、発注金額の規模ともにトップクラスであると言えます。

このような性質の官庁であることから、工事には新しい施工方法等を取り入れ、日本全体の公共事業を牽引していますが、契約手続きにおいても、いち早く新しい契約制度を取り入れ、制度の成熟化に貢献しています。

公共事業における契約手続きの担い手としても、リーダー的役割を果たしています。



Information

～研修について～

九州地方整備局では、研修も充実しており、各業務・役職などに応じた研修を受けることができ、基礎～専門的な知識の習得及び能力の向上を図ることができます。

また、研修の多くは九州技術事務所で受講しますが、東京の国土交通大学校などで行われるものもあります。



地域住民や利用者が河川・道路・港湾・公園等を安全で快適に利用できる環境を整えることが、管理業務に携わる職員の重要な役割となります。

☆公園管理

全国には、約97,000箇所の都市公園があります。このうち、国家的記念事業や広域的な見地などから設置するものについては、国営公園として国(国土交通省)が整備、管理を行っています。

現在、国営公園は北海道から沖縄まで17箇所が開園しており、九州(沖縄を除く)においては、海の中道海浜公園と国営吉野ヶ里歴史公園の2箇所があります。



Information

～イベント紹介～

河川管理業務では、小学生との水生生物調査や河川敷の清掃活動など地域のイベント活動があります。



水生生物調査



管理業務

九州地方整備局では、道路、河川、港湾、公園等の公共施設の管理を行っています。

主な業務の紹介

● 河川管理

河川は、一級、二級といった河川の種類毎に管理者が区分されており、国では一級河川の内、都道府県等が管理するよう指定した区間以外の河川を管理しています。

・河川敷地等の占用許可

河川に橋や通路等を設置したり、公園等に利用したりする場合には、河川管理者である国の許可が必要となります。河川管理者は申請内容を適正に審査し、許可を行います。

・不法行為及び危険行為に対する指導

河川管理者の許可を得ずに、河川敷地に畑や小屋を設置するといった不法占用や不法投棄などについては是正指導を行います。

● 道路管理

道路は、管理者が、管理する道路の区域を指定しています

・道路の占用許可

道路に電柱・水道管を設置するには、道路管理者である国の許可が必要となります。道路管理者は申請内容を適正に審査し、許可を行います。

・道路敷地境界の明示

道路に接する土地の所有者が、その境界を明らかにしたい場合、道路管理者に境界明示の申請を行うことができます。道路管理者は、申請を受けると、書面で境界を明示します。

● 港湾管理

国が整備した防波堤や岸壁などの港湾施設を港湾管理者(地方自治体等)へ管理委託を行います。

また、港湾内の公有水面の埋立ての認可に関する事務を行います。



やりがいを感じる**管理業務**!!

災害や事故が発生した際は、通行止めを実施したり、道路情報板で道路利用者に対し、注意喚起や情報提供を行っています。特に梅雨時期は防災対応で忙しいですが、その分、みなさんの生活を守っているんだとやりがいを感じる瞬間でもあります。

また、国道に新しく接続する県道や市道の改良工事の協議書を審査、決裁手続きを行うことで、地域の皆様がアクセスしやすくなったり、より安全性が高まったりするので、地域の皆様の生活と深く関わっていることを感じています。



🕒 中村事務官のある一日 🕒

08:30

出勤・メールチェック
1日の予定を確認。



午前

他機関と打合せ
協議を重ね、道路利用者
に支障がないか確認します。



12:00

ランチ!

午後

書類確認
申請書の図面の内容を
現場にて確認します。



17:15

終業
今日は職場の人と
野球の練習!!

☆中村事務官からのメッセージ

九州地方整備局の仕事は、道路、河川、港湾などの社会資本を整備、管理しており、私たちの生活に密接に関係しています。きっと自分のやりたいことが見つかるはず。就職活動中は、きついこともあるかと思いますが、体調に気をつけて臨んでください。一緒に働けることを楽しみにしています。



長崎河川国道事務所
道路管理第一課

中村 有沙

事務所管内の5つの国道の適正な利用、安全かつ円滑な交通の確保などにより、道路利用者が安全・安心して利用いただけるよう道路の管理をしています。各種申請書のうち国道から店舗へ乗入れするために歩道を切下げる工事、交通事故等の原因により損傷した道路附属物(道路標識、横断防止柵、視線誘導標など)の復旧手続きなど、道路法に基づき、審査・許可しています。また、大雨や台風、大雪などの防災対応も行っています。



延岡河川国道事務所
用地課
松藤 由佳

用地取得に関する事務を担当しています。事業実施にあたり必要となる土地(用地)を取得するために、用地測量や物件調査、補償金の算定、関係権利者へ補償内容等の説明を行います。その用地交渉記録簿や税務関係書類の作成を担当しておりますが、契約締結後には所有権移転登記を行うため、契約及び登記の関係書類の作成も行います。現地確認のため、図面を持って現場に行くこともありますが、デスクで書類を作成する日も多くあります。

ここが面白い、用地事務!!

関係権利者に補償内容等についてご了解を頂いて契約したときや取得した土地が事業のため整備されたところを見たときにやりがいを感じます。また、課内だけでなく、関係課や関係機関と話し合う中で、権利者のために、そして事業進捗のために最善の策を考え実行していくことが魅力だと感じます。大学時代に勉強した法律の知識を生かすこともでき、多種多様なケースに応じて、幅広い法律や知識に触れる機会が多く、自分にとって勉強になります。



🕒 松藤事務官のある一日 🕒

08:30 出勤・メールチェック



午前 図面を持って現地調査
法務局にて登記を申請



12:00 ランチ!

午後 事業の進め方について
関係課と打合せ
契約関係書類の作成



17:15 終業
残業する日もありますが、今日は定時退庁!!

☆松藤事務官からのメッセージ

九州地方整備局の仕事は、地域の活性化につながったり、安心・安全な暮らしを守ったりと、大きな役割を担っていると感じます。また、用地業務は事務官が公共事業の実施に直接携わることのできる業務でもあります。大変なイメージのある業務かもしれませんが、研修やマニュアルも充実しており、私も日々勉強しています。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしております。



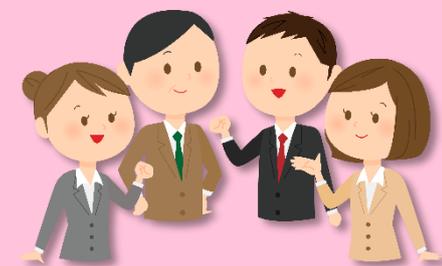
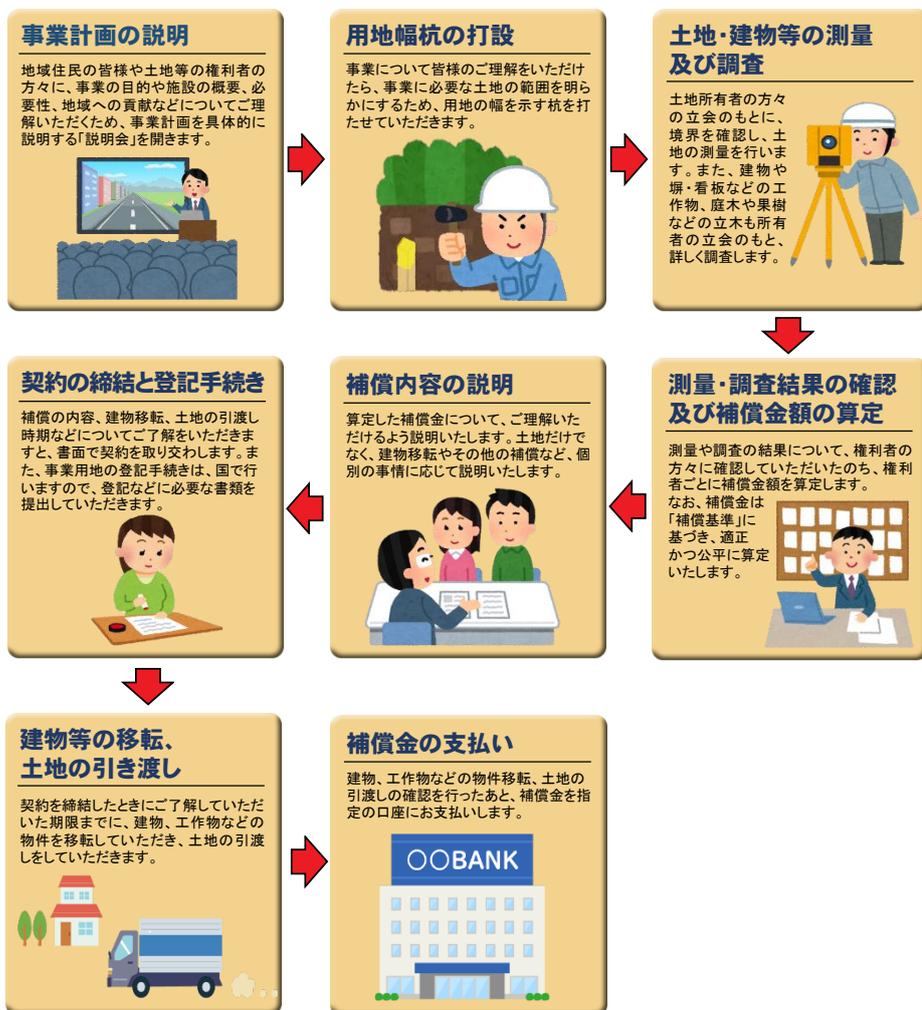
用地業務

九州地方整備局の出先機関である事務所には、用地課があり、事務官が用地事務に従事しています。

本局にある用地部は、管内の事務所の用地事務を統括しています。

主な業務の紹介

河川やダム、砂防施設、道路、公園、港湾、空港などの社会資本整備に必要な用地を計画的に確保するために、適正公平な補償により用地取得を行うことが「用地業務」です。



Information

～イベント紹介(番外編)～

本局・事務所では、音楽やサッカー、野球といったサークル活動等があり職員同士の交流を深めています。



サッカー大会



音楽サークル

建政部は、地域が主役となった「まちづくり・住まいづくり」を推進するために、道路・公園・下水道・公営住宅などのハード整備から地域のまちづくり活動に対するソフト面の支援まで、横断的かつ総合的な支援を実施しています。

また、国民生活に密接に関連するインフラや住宅・マンション等の整備・維持管理を担い、災害時の復旧復興の役割を果たす「地域の担い手・守り手」である各建設産業（建設業・不動産業・マンション管理業・建築士など）の健全な発展を推進しています。



建政業務

建政部では、都市部から地方部まで、活力ある安全で快適なまちづくり・住まいづくりに取り組んでいます。

あわせて、地域のインフラ整備・維持管理等を担い、災害時には復旧復興の役割を果たす「地域の担い手・守り手」である建設産業の健全な発展を推進しています。

建政部も、事務官が大いに活躍している部署です。

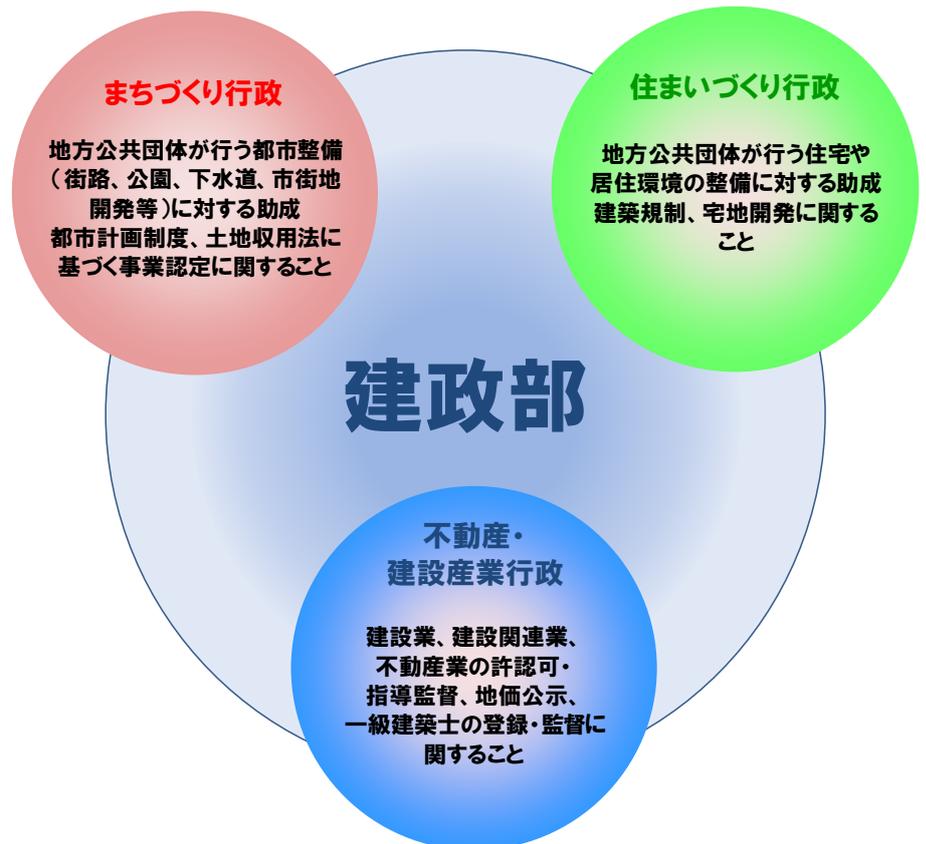
Information

新型コロナウイルス感染症予防・感染拡大防止の観点から九州地方整備局では、「新しい生活様式に向けた取組」を実践しています。

人と人との接触機会を減少させ、感染リスクを少しでも減少させるため、

- ①混雑時の公共交通機関の利用を回避するため、時差出勤を実施
- ②原則として全ての職員が最低でも週1日の在宅勤務(テレワーク)の実施等の取組を実践しています。

主な業務の紹介



専門知識で 地域の担い手・守り手支援！

担当業務は、他の省庁や地方公共団体と連携して行っており、許認可の手続きを行う上で根拠となる法規の知識が必要となります。

専門的な内容を多く扱うため大変ですが、申請者の今後の事業に直結している事もあり、自分の業務がその一部を担っていると思うと責任とやりがいを感じます。



🕒 上野事務官のある一日 🕒

09:15 出勤・メールチェック

午前

書類審査

建設業許可申請書の審査を進めながら根拠となる建設業法などを勉強します。



12:00 ランチ！



午後

- ・業務の進め方について上司と打ち合わせ
- ・建設業者へ申請書類について電話連絡



18:00 終業
自分へのご褒美にスイーツを購入

☆上野事務官からのメッセージ

九州地方整備局の仕事は、様々な形で皆さんの生活の支えとなっています。九州の色々な地域に職場があるため、仕事はもちろんのこと私生活の面でも自分の視野を広げる事ができます。

興味のある方は是非、説明会などに参加してみてください。



建政部 建設産業課 上野 晴登

建設業の許可・外国人材の受入審査などの建設業に関する許認可事務を行っています。主に建設業者から申請された書類が法規に適合しているかどうかを確認します。また、デスクワークだけでなく許可した企業へ、法令遵守が出来ているか定期的に巡回するなど現地確認を行い、必要に応じて助言・指導を行います。他には建設業の魅力を発信するイベント等を実施しています。



ホームページアドレス

<https://www.qsr.mlit.go.jp/>


九州地方整備局
Facebook

下記アドレスからアクセスしてください。
または下のQRコードを読み込んでください。

<https://www.facebook.com/qsr.mlit.go.jp>




九州地方整備局
Twitter

下記アドレスからアクセスしてください。
または下のQRコードを読み込んでください。

https://twitter.com/mlit_Kyushu




YouTube

検索フォームに「九州地方整備局」と入力し検索してください。または下のQRコードを読み込んでください。

